

木更津市高齢者保健福祉計画 第8期介護保険事業計画

令和3年度 実施状況

－ 自己評価の基準 －

- A：計画以上の取り組みをしている
- B：概ね計画どおり（５１％～１００％）
- C：取り組んでいるが達成には至らない（１％～５０％）
- D：取り組めていない

基本方針1：健康で心豊かにいきいきと過ごせるように ～健康づくり、介護予防及び自立支援の推進～

1. 健康づくり、介護予防・フレイル対策の推進

(1)健康づくりの推進

① 生活習慣病予防対策（健康推進課）【8期計画 P42】

実施状況	評価
・保険年金課と連携し、40～74歳の特定健康診査受診者のうちの対象者へ面接、訪問、電話等での健康相談を実施し、医療機関への受診勧奨、生活習慣の改善についての支援を実施。 ・市民に対し、公民館等と連携して地域での健康教育にて生活習慣病の発症・重症化予防について健康教育を実施。 ・市民の相談に応じて、生活習慣病の発症・重症化予防につながる生活習慣の改善についての支援を実施。	C

② 食育の推進（健康推進課）【8期計画 P43】

実施状況	評価
公民館で開催される健康教室にて、栄養バランスや低栄養・フレイル・サルコペニアの予防を意識した食生活、筋力維持の必要性と必要な栄養素・摂取方法などについての講話を行った。令和3年度1回実施。	C

③ 特定健康診査、特定保健指導、後期高齢者健康診査（保険年金課）【8期計画 P43】

実施状況	評価
【特定健康診査の実施】 インターネット予約を開始し、健康診査待ち時間が大幅に短縮され利便性が向上した。また、広報で特集記事を掲載した。健診未受診者への再勧奨個別通知、若年期健康診査や土日の集団健診、結核・肺がん検診等同時受診なども継続して実施。 【特定保健指導の実施】 プロポーザル方式で業務内容を吟味して専門の事業所へ委託し、生活習慣病の発症・重症化予防に取り組んでいる。特に要介護の原因となっている脳血管疾患の基礎疾患である循環器病について「脳・心血管病重症化予防事業」として重点的に取り組んでいる。 【糖尿病性腎症重症化予防事業の実施】 慢性腎臓病予防連携委員会で「慢性腎臓病地域連携パス」を運用し、かかりつけ医、専門医、管内4市行政の連携体制で予防対策に取り組んでいる。基準に該当した人へは訪問等による保健指導を実施。	B

④ がん予防（健康推進課）【8期計画 P43】

実施状況	評価
・過去2年間に受診した人を対象に行っていた受診勧奨を過去3年間に拡大した。 ・結核肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診を健診室や公民館等で実施する集団検診と、協力医療機関で実施する個別検診を実施。乳がん検診の一部対象者について検査内容と検査方法の見直しを行い個別健診の拡充を行った。また、大腸がん検診の実施会場について新たに公民館を追加し受診しやすい環境の整備に努めた。	C

⑤ 歯・口の健康（健康推進課）【8期計画 P44】

実施状況	評価
高齢者福祉課で実施している自立生活体操の参加者や地域で活動している高齢者サロン、住民主体の通いの場、老人クラブに対して、口腔機能向上プログラム（誤嚥性肺炎の予防、口の健康体操、歯周病予防等）の実施者として歯科衛生士の派遣を行っている。 ・令和3年度 25回 ※参考 【コロナ前】平成31年度 27回 リーダー研修会 2回 【コロナ後】令和2年度 21回	C

基本方針1：健康で心豊かにいきいきと過ごせるように ～健康づくり、介護予防及び自立支援の推進～

⑥ 予防接種の実施（健康推進課）【8期計画 P44】

実施状況	評価
【インフルエンザ】 実施期間：令和3年10月1日から令和4年1月31日 例年12月末までの期間であるが、全国的な供給遅延を鑑み、期間延長を実施。 接種者数：20,345人 接種率53.5%（前年度：接種者数：23,378人 接種率61.9%） 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、感染予防行動の高まりもあり、令和3年度に引き続き、接種率は過半数であった。全国的にもインフルエンザのり患報告は減少傾向となった。 【高齢者肺炎球菌（定期接種）】 実施期間：令和3年4月1日から令和4年3月31日 接種者数：1,238人 接種率21.5% うち、65歳の接種者数：570人 接種率37.5%	B

⑦ スポーツ活動の推進（スポーツ振興課）【8期計画 P44】

実施状況	評価
【春の市民歩け歩け大会】令和3年4月18日(日) 8時30分～12時30分 東清小学校～椿橋～小櫃川沿い道路～小櫃堰公園～(休息)～小櫃川沿い道路～万年橋～東清小学校・・・約8.5Km 参加者51名うち60歳以上23名、70歳以上19名 【秋の市民歩け歩け大会】令和3年11月6日(土)8時～12時30分 鎌足公民館～鎌足さくら公園～鎌足公民館・・・約5Km 参加者47名うち60歳以上24名、70歳以上15名	B

(2) 介護予防・フレイルの推進

① 介護予防・生活支援サービスの充実（高齢者福祉課）【8期計画 P47】

実施状況	評価
・訪問型サービスA（緩和した基準によるサービス） 令和3年12月に市主催の従事者研修会を実施。 ・訪問型サービスC（短期集中予防サービス） 4名の対象者に各6回、管理栄養士による訪問指導を実施。 ・通所型サービスC（短期集中予防サービス） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。事業名	B

② 一般介護予防事業の推進（高齢者福祉課）【8期計画 P49】

実施状況	評価
・介護予防教室（自立生活体操） 339回開催 ・介護予防教室（高齢者の食と運動の元気アップ教室） 8コース開催（各2回） ・介護予防教室等への医療専門職(歯科衛生士・鍼灸マッサージ師)の派遣 45回 ・「住民主体の通いの場」として「きさらづ筋力アップ体操」の活動を支援 34団体 627名 ・きさらづ筋力アップ体操交流会の開催 4回 ・きさらづ筋力アップ体操への理学療法士の派遣 16回	B

2. 地域における自立した日常生活の支援

(1) 生きがいづくりの支援

① シニアクラブへの支援（高齢者福祉課）【8期計画 P50】

実施状況	評価
高齢者の生きがいと健康づくり、また、長寿社会の実現と保健福祉の向上に寄与する活動に対し、補助金を交付しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のためグラウンドゴルフ大会。スポーツ大会、芸能大会等が中止となったが、クラブ大会や単位老人クラブの活動に対して補助金を交付した。また、老人クラブ加入促進を図るための広報活動に対して支援した。	B

② 高齢者生きがい対策支援事業（高齢者福祉課）【8期計画 P50】

実施状況	評価
敬老会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。	D

基本方針1：健康で心豊かにいきいきと過ごせるように ～健康づくり、介護予防及び自立支援の推進～

③ 老人福祉センターの管理・運営（高齢者福祉課）【8期計画 P50】

実施状況	評価
平成18年度から指定管理者制度を導入し、利用者の利便性の確保と効率的な運営をしている。また、高齢者の健康増進や生きがい活8動の場としてより多くの高齢者が利用できるよう、送迎バスの運行も実施している。 令和3年度は緊急事態宣言下の8月、9月を休館とした。緊急事態宣言解除後はガイドラインを作成し、カラオケの利用やお風呂の利用人数の緩和を実施し、感染防止対策を行いながら開館をした。	B

(2) 社会参加の拡充

① 木更津市シルバー人材センターの支援（高齢者福祉課）【8期計画 P51】

実施状況	評価
木更津市シルバー人材センターの健全な運営を図り、高齢者の福祉の増進に資するため、予算の範囲内において、木更津市補助金等交付規則及び木更津市シルバー人材センター運営費補助金交付要綱に基づき、シルバー人材センターに補助金を交付するとともに会員募集等に関する広報活動等の支援をしている。	B

② 介護支援ボランティア事業（高齢者福祉課）【8期計画 P51】

実施状況	評価
具体的な事業実施内容の検討まで至っていない。	D

③ 再就職支援セミナー等の開催（産業振興課）【8期計画 P51】

実施状況	評価
【千葉県ジョブサポートセンター、袖ヶ浦・君津・富津市との共催事業】 中高年再就職支援セミナー 令和3年12月1日（水）10時00分～12時00分＆個別相談 （対象）概ね40～65歳で求職中の方 ※会場：木更津市中央公民館 第7会議室 （参加者数）27名（うち個別相談利用：2名）（定員）30名 （内容）求人情報の収集方法・応募書類の書き方・面接対策など 【千葉県ジョブサポートセンターと木更津市共催事業】 就職するまでの生活・就労に関する個別相談 第3木曜日（令和3年8月19日、9月16日、10月21日、11月18日、12月16日） （対象）就職・再就職を希望する方 （参加者）8/19 4名、9/16 4名、10/21 4名、11/18 2名、12/16 3名、合計17名 （定員）各回1～2名 （時間）①10:～10:45 ②11:00～11:45 ③13:00～13:45 ④14:00～14:45 ⑤15:00～15:45 （内容）就職活動の方向性や適職に関するご相談、応募書類の添削、面接アドバイスなど	B

④ シニア世代を対象とする仕事説明会の開催（産業振興課）【8期計画 P51】

実施状況	評価
令和3年9月17日開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響（緊急事態宣言）で中止。	D

基本方針2：住み慣れた地域で安心して暮らせるように ～地域や関係者が連携した総合的な支援～

1. 総合的な生活支援、医療・介護等の連携の推進

(1) 地域包括支援センターの機能強化（高齢者福祉課）【8期計画 P52】

実施状況	評価
・総合相談支援機能強化のため、令和3年4月1日から木更津市中部地域包括支援センターブランチを設置した。 ・市内5箇所に地域包括支援センターを設置・運営し、相談・援助を行い包括的な高齢者等の支援を引き続き実施した。（中部・西部・南部・北部・富来田地域包括支援センター）	B

(2) 地域ケア会議の推進

① 地域ケア会議の推進（高齢者福祉課）【8期計画 P53】

実施状況	評価
・地域ケア圏域会議（包括主催） 8回開催 ・地域ケア個別会議（包括主催） 7回開催 ・地域ケア推進会議（市主催） 1回開催 ・自立支援に資する地域ケア個別会議（市主催） 4回開催 自立支援に資する地域ケア個別会議は、12月開催分から、本来の2事例の検討・参加者に生活支援コーディネーターを追加し開催した。	B

(3) 在宅医療・介護連携の推進

① 在宅医療・介護連携推進協議会の運営（高齢者福祉課）【8期計画 P54】

実施状況	評価
① 在宅医療・介護連携推進協議会を3回（うち2回はオンライン開催）開催した。 ② 協議会主催による多職種連携研修会を「多職種連携におけるケアマネジメント」をテーマにオンライン開催した。 ③ ICTプロジェクトチームによる、ICTネットワークの活用について整理・検討した。 ④ 各部会の主な活動は次のとおり。 ○在宅医療・介護連携部会 4回開催 ・在宅医療・介護パンフレット更新 ○在宅介護・認知症施策部会 4回開催 ・認知症メモリーウォーク・認知症カフェフェスティバルの合同開催 ・認知症ケアパスの更新 ・認知症対応力向上研修 ○社会福祉・生活支援部会 4回開催 ・地域ケア推進会議・助け合い報告会の開催	B

(4) 生活支援サービスの推進

① 生活支援体制整備事業（高齢者福祉課）【8期計画 P56】

実施状況	評価
波岡東地区（平成31年2月配置）、岩根東地区（令和2年1月配置）、請西・真舟小地区（令和3年10月配置）の3圏域に各1名の第2層生活支援コーディネーターを配置。 また、第1層協議体である「木更津市在宅医療・介護連携推進協議会・社会福祉・生活支援部会」において、令和3年11月に、3地区を対象に「助け合い活動紹介＆情報交換会」を開催し、活発な活動の支援も行った。	B

基本方針２：住み慣れた地域で安心して暮らせるように ～地域や関係者が連携した総合的な支援～

(５) 認知症予防・ケアの推進

① 認知症に関する普及啓発（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ５７】

実施状況	評価
・認知症サポーターの養成について 講師役である「キャラバン・メイト」が、認知症サポーター養成講座を住民や学校、病院、企業等の団体に向けて実施している。広報やホームページで参加者を募り、市主催の市民対象講座も開催している。 ・認知症サポーター養成講座の開催機会の拡充や講座内容の研鑽を目的に、キャラバン・メイトフォローアップ研修を開催した。 ・認知症ケアパスについて 市役所の窓口・地域包括支援センター・公民館・郵便局・市内医療機関等で配布している。在宅介護・認知症施策部会において、認知症ケアパス内の情報の追加や更新を行い、令和３年６月を目途に第４版の発行・配布した。 ・認知症に関する普及・啓発イベント（認知症メモリーウォーク）を開催	B

② 認知症の予防（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ５８】

実施状況	評価
・コグニサイズについて 認知症サポーターに関わる各講座や介護予防の講座等で紹介と実演（体験・実践）を行い、普及・啓発をしている。 ・介護予防教室や通いの場について 公民館等での介護予防教室（自立生活体操）の実施や、通いの場（きさらづ筋力アップ体操）の活動団体の支援を行った。	B

③ 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ５８】

実施状況	評価
・認知症初期集中支援チーム（２チーム体制） 木更津東邦病院チーム 会議２４回（内リモート１４回） 訪問４回 木更津病院チーム 会議１５回（内リモート１１回・書面１回） 訪問１回 チームの周知を図るため、チラシを作成した。 ・認知症地域支援推進員 市役所・地域包括支援センター等に配置し、認知症の人や家族を支援する相談業務等を実施。毎月「認知症地域支援推進員会議」を開催し、市の認知症施策の企画検討や、認知症地域支援推進員の取り組み等について情報共有している。 【配置人数】１９名（令和４年３月３１日時点） （市役所２名、地域包括支援センター１６名、木更津市社会福祉協議会１名） ・認知症対応力向上研修 市民向けの認知症対応力向上として、感染症対策としても有効なYouTube動画（寸劇及び医師の解説）を作成している。令和４年内の配信を予定。 ・認知症カフェの取り組み支援 認知症に関する講座等で認知症カフェについて周知。 ・認知症家族交流会の開催・認知症高齢者見守り事業 認知症高齢者等見守りシール事業を導入 （基本方針２－３（２）「家族介護者への支援」を参照）	B

④ 認知症バリアフリーの推進（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ５９】

実施状況	評価
・認知症サポーターフォローアップ講座・ステップアップ講座の開催 認知症サポーターの養成に加え、認知症サポーターが地域で実際に活動するためのフォローアップ講座や、認知症に関する知識と対応スキルを更に深めるステップアップ講座を開催し、地域ごとに作る「チームオレンジ」の構築を行う人材を養成している。 ・認知症高齢者見守り事業 認知症高齢者等見守りシール事業を導入 （基本方針２－３（２）「家族介護者への支援」を参照）	B

基本方針２：住み慣れた地域で安心して暮らせるように ～地域や関係者が連携した総合的な支援～

２．地域支えあい社会の強化

（１）見守りネットワークの充実

① 高齢者見守りネットワーク事業（高齢者福祉課）【８期計画 P 60】

実施状況	評価
協力事業者から通報を受けた場合には、地域包括支援センターや民生委員と協力し安否確認を行い、その後、関係機関で協力し支援を行った。 協力事業者をホームページで随時募集した。	B

② 地域高齢者見守り事業（高齢者福祉課）【８期計画 P 60】

実施状況	評価
対象者の情報を地区担当民生委員に提供して、見守り活動を行っていただいている。	B

③ 地域高齢者把握事業（高齢者福祉課）【８期計画 P 60】

実施状況	評価
高齢者に地域包括支援センターとつながりを持ってもらい、支援や介護が必要になったときに早期に相談に入れる体制を目的としているため、申請の受付は地域包括支援センターにて行い、その後定期的に申請者の健康状態等を把握するため誕生日に更新の手続きを行っている。 また、申請者情報を登録し見守りキーホルダーを配布することで、在宅、外出時の緊急事態に的確な支援を行なうことができる。	B

（２）権利擁護の充実

① きさらづ成年後見支援センターとの連携（自立支援課）【８期計画 P 61】

実施状況	評価
後見支援事業をきさらづ成年後見支援センターへ委託し、成年後見制度に関する普及啓発及び相談等の業務の円滑な推進を支援している。	B

② 市長による後見等開始の審判の申立事務（自立支援課）【８期計画 P 61】

実施状況	評価
きさらづ成年後見支援センターや地域包括支援センター等からの依頼により、市長による後見等開始の申立事務を行っている。	B

③ 成年後見制度の利用に係る経費に対する助成（自立支援課）【８期計画 P 61】

実施状況	評価
報酬の支払いが困難な人に対して、木更津市成年後見人等報酬助成規則に基づき助成を行っている。	B

④ 市民後見人の養成（自立支援課）【８期計画 P 61】

実施状況	評価
令和３年９月１７日開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響（緊急事態宣言）で中止。	B

⑤ 地域連携ネットワークの更なる構築、中核機関の機能強化（自立支援課）【８期計画 P 62】

実施状況	評価
令和元年８月に「きさらづ成年後見支援センター」を中核機関として設置以来、成年後見制度の利用促進を目的に木更津市権利擁護推進会議（協議会）及び権利擁護支援定例会議を設置し、地域連携ネットワークを構築した。また地域のニーズに対応するため、地域連携ネットワークの構成機関を変容するなど機能強化を図っている。	B

基本方針2：住み慣れた地域で安心して暮らせるように ～地域や関係者が連携した総合的な支援～

⑥ 成年後見制度の利用促進（自立支援課）【8期計画 P62】

実施状況	評価
市やきさらづ成年後見支援センターに成年後見等を必要としている人の情報が寄せられるように、広報及び啓発活動を行っている。	B

⑦ 高齢者虐待の早期発見・相談体制の強化（高齢者福祉課）【8期計画 P62】

実施状況	評価
地域包括支援センターや関係機関がそれぞれの種別・職種等に応じた役割分担をするとともに、連携して支援を行っている。また、虐待防止や様々な事例へ対応できるよう、地域包括支援センターと連携し、高齢者虐待防止に関する勉強会を開催している。	B

⑧ 要保護者の緊急一時保護施設の体制整備（高齢者福祉課）【8期計画 P62】

実施状況	評価
緊急保護が必要な高齢者と認めた場合、早期に対応ができるよう介護老人福祉施設へ働きかけ、ネットワーク作りを行っている。また、君津郡市老人福祉施設連絡協議会や地域包括支援センターと定期的に情報共有・意見交換会も行っている。	B

(3) 防災・安全対策の強化

① 避難行動要支援者登録の推進（危機管理課）【8期計画 P63】

実施状況	評価
各課（市民課、障がい福祉課、介護保険課）からのデータをもとに避難行動要支援者名簿の更新を行いました。更新により新たに避難行動要支援者となった約2000人へ令和4年3月に同意の確認及び個別計画票を送付し、避難行動要支援者の登録の推進を図った。 また、地域での共助力を高めるために、同意を得られた名簿については避難支援者（まちづくり協議会、包括支援センター、自治会等）への配布を行った。	B

② 高齢者の避難所の確保（危機管理課）【8期計画 P63】

実施状況	評価
令和2年度については、新たに福祉避難所の運営に関する協定締結はなかった。 ※第6期（H27～R1）の計画の中では、8施設と福祉避難所の運営に関する協定を締結した。	C

基本方針２：住み慣れた地域で安心して暮らせるように ～地域や関係者が連携した総合的な支援～

３．安心した在宅生活の支援

（１）在宅福祉サービスの充実

① 栄養改善や見守りを目的とした配食サービス（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ６４】

実施状況	評価
プロポーザルにより選定した３者で栄養改善や特別食を加えるとともに見守りも含め事業を実施した。 (利用者数：２２２人 提供職数：２１，２８４食)	B

② 高齢者日常生活用具給付貸与事業（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ６４】

実施状況	評価
本市に住所を有する６５歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象とし、申請が認められた者に日常生活用具を給付または貸与している。 (給付件数：１件 貸与件数：１件)	B

③ 緊急通報装置貸与事業（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ６４】

実施状況	評価
在宅のひとり暮らし高齢者等に対し緊急通報装置を貸与することにより、急病等の緊急事態における日常生活上の不安を解消し、在宅高齢者等の福祉の増進を図った。(設置件数：６０９件)	B

④ 紙おむつ給付事業（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ６５】

実施状況	評価
ねたきり又は認知症の高齢者にテープ止め、パンツ、フラット、尿とりパッドのうち１種類を月３０枚（尿とりパッドは月９０枚）給付した。(利用者数：９９２人)	B

⑤ はり、きゅう、マッサージ助成（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ６５】

実施状況	評価
要件を満たした対象者に１枚５００円の利用券を月１枚交付した。(交付人数：６７６人)	B

⑥ 高齢者タクシー利用助成（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ６５】

実施状況	評価
要件を満たした対象者に１枚５００円のタクシー券を月３枚（１，５００円分）交付した。(交付件数：４７７人)	B

基本方針２：住み慣れた地域で安心して暮らせるように ～地域や関係者が連携した総合的な支援～

(２) 家族介護者への支援

① 家族介護教室の開催（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ６６】

実施状況	評価
7月「認知症と聴力の関わりと補聴器の選び方」、11月「お家での介護をするうえで」 合計 2回開催 19名（コロナウイルス感染症対策のため少人数で開催） ※感染症対策により計画した1教室が中止となった。	C

② 認知症高齢者見守り事業（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ６６】

実施状況	評価
認知症により徘徊のおそれがある高齢者等の安全の確保と介護者の精神的負担の軽減を図るため、衣類や持ち物に貼ることができる「見守りシール」を交付。（杖などの持ち物に貼るシールと、服や帽子などにアイロンで貼り付けるラベルの2タイプのセット） 見守りシールに印字された二次元バーコードをスマートフォン等で読み取ると家族などの介護者に発見通知が送信され、発見者とインターネット上の伝言板でやりとりができるシステム。 【交付枚数】1セット 50枚（耐洗ラベル40枚、蓄光シール 10枚）	B

③ 認知症家族交流会の開催（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ６６】

実施状況	評価
認知症家族交流会開催数：2回	B

(３) 高齢者の居住安定に向けた取組みの推進

① 養護老人ホームへの措置（高齢者福祉課）【８期計画 Ｐ６７】

実施状況	評価
地域包括支援センター等から相談を受け本人の状況などを調査、入所判定委員会にて審議し、老人福祉法第11条に基づき入所措置を行う。年1回、措置者と面談し入所継続の見直しを行っている。（養護老人ホーム措置人数：45人）	B

② 民間賃貸住宅等を利用した居住支援（住宅課）【８期計画 Ｐ６７】

実施状況	評価
住宅セーフティネット法の改正に伴い、住宅セーフティネット機能の強化・充実を図るため木更津市住生活基本計画庁内推進委員会ワーキンググループを実施し、入居を拒否しない住宅の情報提供や家賃債務保証に関する情報提供を行なっている。（住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅登録数：263件）	B

③ 市営住宅のバリアフリー化（住宅課）【８期計画 Ｐ６７】

実施状況	評価
令和2年度から市営住宅長須賀団地77戸について便所の洋式水洗化及びの住宅内の一部分をバリアフリー化する工事を開始し、これまでの状況として令和2年度は3棟18戸、令和3年度は8棟43戸を実施した。	B

④ 多様な住まいの推進【８期計画 Ｐ６７】

実施状況	評価
サービス付き高齢者向け住宅及び住宅型有料老人ホームの整備において、意見照会時にいわゆる囲い込みによる特定の事業者へサービスが偏ることがないよう意見を付している。	B

基本方針3：充実したさまざまな介護サービスが継続して利用できるように ～介護保険サービスの充実と事業の適正な運営～

1. 介護保険サービスの充実

(1) 在宅サービスの充実【8期計画 P 6 8】

実施状況	評価
高齢者が介護を要する状態になってもできる限り住み慣れた地域で生活できるよう、サービス基盤の整備を推進している。また、利用者自らの選択により自立支援につながるサービスを継続して利用し、生活を送ることができるよう、介護サービスの円滑な提供を推進している。	B

(2) 施設・居住系サービスの充実

① 介護保険施設の充実【8期計画 P 6 9】

実施状況	評価
令和3年8月より公募型プロポーザルにより整備事業者を選定した。 2事業者より申し込みがあり、11月に市職員で構成する事業者選定委員会において候補者を決定後、12月に介護保険運営協議会で意見聴取を行い市長決裁により事業者決定した。	B

② 居住系サービスの充実【8期計画 P 6 9】

実施状況	評価
令和3年8月より公募型プロポーザルにより整備事業者を選定した。 1事業者より申し込みがあり、11月に市職員で構成する事業者選定委員会において候補者として決定後、介護保険運営協議会地域密着型サービス事業所部会での意見聴取を行い、12月に市長決裁により事業者決定した。	B

③ 認知症高齢者グループホーム家賃助成事業【8期計画 P 6 9】

実施状況	評価
認知症対応型共同生活介護事業所（認知症高齢者グループホーム）においては、他の介護保険施設が低所得者に対して実施している補足給付制度がないため、認知症対応型共同生活介護事業所を利用する低所得者は、他の介護保険施設利用に比べて費用負担が増大となる。そのため、認知症対応型共同生活介護事業所が要介護認定者及び要支援2の認定を受けた者を受け入れ、家賃の費用負担が困難な低所得者に対し利用者負担の軽減を行っている場合に事業者を対象として助成を行っている。（助成対象者数：35人）	B

2. 介護保険事業の適正な運営、自立支援型ケアマネジメント及び重度化防止の推進

(1) 介護保険給付の適正化（市町村介護給付適正化計画）

① 介護給付適正化事業【8期計画 P 7 0】

実施状況	評価
・認定調査票の全件二重点検（2, 766件） ・住宅改修、福祉用具購入の申請時における写真等による全件二重確認（908件） ・縦覧点検及び医療情報との突合チェックの全件実施（2, 892件） ・年4回、給付費通知の発送 ・生活援助中心型サービスのケアプラン検証（22件）	B

基本方針3：充実したさまざまな介護サービスが継続して利用できるように ～介護保険サービスの充実と事業の適正な運営～

(2) 介護保険情報の充実

① 介護保険制度の趣旨の普及・啓発【8期計画 P71】

実施状況	評価
介護保険の要介護認定申請からサービス利用までの流れや介護保険サービスの内容を主に掲載したパンフレットを作成し、要介護認定申請時や介護保険の利用に関する相談に来庁された市民やその家族に配布しています。また、8月に制度改正のあった事項について広報誌やHPで周知を図った。 市内公民館にパンフレットや介護事業所一覧等のリーフレットを設置し、日頃の介護保険制度の周知に努めている。	B

(3) 介護人材確保の支援・介護サービスの質の確保・向上

① 介護人材の確保・育成【8期計画 P71】

実施状況	評価
既に外国人を雇用している市内の介護サービス事業所に対し、日本で働くための言語の習得等、人材育成にかかる費用の補助について検討した。	C

② 介護職員初任者研修費用助成事業【8期計画 P72】

実施状況	評価
例年申請者が少ないことから、令和4年度の施行に向けて要綱を改正した。（申請件数：1件）	C

③ 地域密着型サービス事業者等への指導等【8期計画 P72】

実施状況	評価
集団指導について、新型コロナ感染状況を鑑み集合形式でなくホームページへ資料掲載の上、周知を図る方法にて実施した。	B

④ 木更津市ケアマネジメント研究会との連携【8期計画 P72】

実施状況	評価
・介護保険制度改正等の必要とされる情報を提供する。 ・介護保険給付に関する問合せに対応する。	B

⑤ 介護相談員派遣等事業【8期計画 P72】

実施状況	評価
介護相談員を1名配置し市内の介護保険サービス事業所へ派遣を実施した。 新型コロナウイルス感染症の影響で利用者との面会等まだ本格的な再開とはなっていないものの、施設の管理者等と面会するなどできる範囲での活動を実施した。（事業所訪問回数：60回）	C